

(最終) 栃木クラブジュニア 女子練習会報告！ (H30.11.18)

栃クラの最終報告です。

午前中は、高校生と Jr.選手がペアになり、ストレッチからアップまでを行いました。いつも違うチームの選手と交流している Jr.選手は高校生ともすぐにうち分け、パスが終わる頃には多くの笑顔が見えていました。

レシーブ練習からは、チームを分けてチームでの活動になりました。高校生がボール出しをするという形式で行いました。それぞれのチームの色が出てきてチームとしての形が作られました。

午前中の後半は、宇都宮商業と宇都宮中央女子の高校生チームを相手に Jr.チームが胸を借りるという形で行いました。即席のチームとはいえ今までの練習会でふれ合ってきた仲間達なので連携の取れた粘り強いバレーができていました。

お昼休憩を挟み、13:00から第1回栃木クラブ杯争奪バレーボール大会の開会式を行いました。このたび、関東トンボ株式会社様より、優勝カップと参加賞の協賛をいただき大会を開催することができました。開会式では、栃木クラブを代表して上野先生から挨拶をいただきました。また、関東トンボ株式会社常務取締役高原様よりご挨拶をいただきました。

試合は、どの試合、どのセットもお互い20点を越える大接戦が続き、何十秒にもわたるラリーも数多く見られました。高校生もサポーターとして応援し、試合を盛り上げました。今日の試合は、内容や雰囲気から、この選手達が次のステージである高校でお互い切磋琢磨し各チームで活躍してくれることを期待させてくれるものでした。これこそが、この栃木クラブ Jr.の活動の趣旨であり、手探りで始めた活動ではありませんが、大きな成果をあげたと感じるものでした。

この成功には、言うまでもなく、参加してくれた選手達のバレーボールに対する向上心と保護者の方々のご理解、ご協力があったからこそです。改めて感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。